



国府だより

小松市立国府小学校

青木 敬子

令和8年2月3日

No. 23

2月がスタートしました

まだまだ寒さが厳しい日が続いています。1月はインフルエンザなど感染症の流行がありましたが、毎朝子どもたちが元気に登校してくる姿を見るとうれしく感じています。

1月末の大雪の際には、保護者の皆様、地域の皆様方に除雪をしていただいたり見守っていただいたりしたおかげで、大きな混乱もなく子どもたちは安全に登下校できました。本当にありがとうございました。

2月は短い月ですが、授業参観、6年生を送る会など様々な行事があり、「ハッピー こくふ！」の姿がたくさん見られると思っています。

〈水害に備えた避難訓練〉

国府小学校は高台にあり水害にあいにくい学校となっておりますが、校地の一部分が浸水するおそれがあることが判明し、それに備えての「避難確保計画」を今年度作成しました。

2月5日にその計画に沿って初めて水害に備えた避難訓練を行いました。この訓練では垂直避難をし、3階に全員が避難をしました。子どもたちはなぜ3階に避難するのかを前もって学んでいたため、静かにさっと避難できていました。



〈今年度最後のクラブ活動〉

1月26日に、今年度最後のクラブ活動をしました。いつもと同じように活動したり、これまでの振り返りをしたりして楽しんでいました。最後に、地域の先生にお礼の手紙を渡しました。お忙しい中、準備、指導していただいた地域の皆様、ありがとうございました。

